

せんちょう

広報

2024.7

Vol.41



千丁校区まちづくり協議会(広報委員会)
発行責任者:土田孝藏 編集責任者:宮崎浩吉
八代市千丁町新牟田1434 連絡先46-1720

千丁中学校体育大会

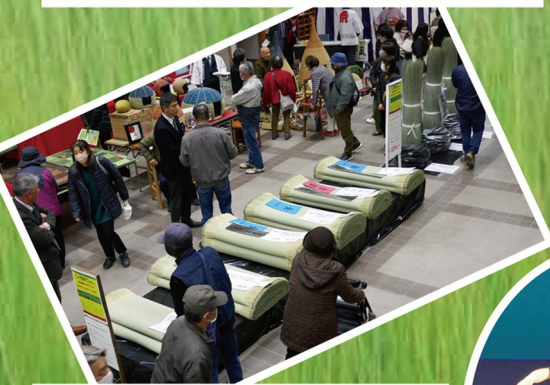
第42回

せんちょう い草の里まつり



3/3日

3月3日(日)、第42回「せんちょう
い草の里まつり」が開催されました。
メイン会場のお祭り広場では、「い草
みこし」や「子どもみこし」が登場し、
来場者から盛んな声援を受けていまし
た。八代市公民館ホールでは、「千丁町
銭太鼓保存会」の演奏を皮切りに、「い草
い製品品評会表彰式」をはさみ、「新牟
田雅楽保存会」の演奏「英太郎シヨ」、
「アース・エースシヨ」、「八代新地大
靴節」、「子どもなんでも発表会」、「千丁
町女相撲」などがあり、特賞10万円分
の旅行券が当たる最後の「お楽しみ抽
選会」まで大いに盛り上がりました。
八代市公民館内では、「い草・い製品
品評会入賞作品の展示」、「かるた競技
大会」、「花ござ手織り体験」など様々
なブースが設けられ、い草の里公園で
は物産販売やキッチンカーが軒を連ね、
長い行列ができていました。老若男女、
子どもから大人まで、それぞれが楽し
い一日を過ごしていました。



地区対抗

グラウンドゴルフ大会



さる2月18日、千丁の各地区男女別の5〜6人毎にチームとなつて参加する「グラウンドゴルフ大会」が東グラウンドで開催されました。

これは、各地区民の親睦の機会も兼ね、健康づくりにも役立ててもらおうと企画されたものです。集まつた選手たちは、8ホールずつを2回



団体		1位	2位	3位
総合	地区名	東牟田	北村	新牟田一
	打数	400	402	419
女子	女子	北村	新牟田一	東牟田
	打数	196	199	206
男子	男子	東牟田	北村	西牟田下
	打数	194	206	217

個人	個人女子		個人男子	
	氏名	打数	氏名	打数
1位	小田 則子	31	山田 辰義	32
2位	佐藤 ユキ子	31	中村 輝親	35
3位	古島 喜女子	35	遠山 九州男	36



第4回

千丁い草の里マラソン大会

さる3月10日、千丁小グラウンド及び周辺道路で「第4回千丁い草の里マラソン大会」が開催されました。これは、子どもたちに長距離走を通して体を動かす楽しさを知ってもらい、体力増進のきっかけにしてもらおうと企画されたものです。千丁校区まちづくり協議会の主催。男女小学3年生以下(1,000m)、同4

年生以上(1,500m)の各ブロックに計103名の参加がありました。ゴール直前でのデッドヒートもあり、真剣に取り組む姿がみられました。各ブロック1〜3位にはメダルと賞状、4〜6位に賞状が贈られました。また、参加者全員に参加賞が、完走者全員に完走証が渡されました。



令和6年度
(第78回)

千丁中学校 体育大会

令和6年5月18日(土)

～ 繋ごう、この一瞬を
創ろう、一生の思い出を～

大会スローガン
『瞬』
またたき



千丁コミュニティセンター
事務局前に陳列「販売中」



得

今年も「婦人会」で作りました!

ゴキブリ団子 と 食廃油石鹸

ゴキブリ団子
一袋 100円



食廃油 せっけん
1個入り 50円
3個入り 100円



食育活動/交流活動

大きく育て！！



令和6年5月21日、千丁みどり保育園4・5歳児48名とくま川教室の皆さんが、ふるさと農園でさつまいもの苗を植えました！

初めに、くま川教室の生徒さんから手作りの『さつまいも〇×クイズ』で楽しんだ後、「紅あずま」「鳴門金時」「安納芋」3種類の苗を一緒に植え付けをしました。秋の収穫が楽しみです。



和晃保育園 第53回 春の大運動会

令和6年5月25日、快晴の中「和晃保育園 第53回 春の大運動会」が開催されました。各プログラムに頑張っているかわいい子ども達を園内にいるみんなが笑顔で声援を送っていました。

帽子の色分け

- 大きりん = 黄色
- 小きりん = 赤色
- パンダ = 水色
- リス = ピンク色
- ひよこ = 紫色



徒競走



お遊戯



親子競技

青少年育成部会



- ・千丁校区子ども会
- ・八代市青少年指導員（千丁校区）
- ・千丁小学校
- ・千丁中学校
- ・千丁幼稚園
- ・千丁みどり保育園
- ・あけぼの保育園
- ・和晃保育園
- ・千丁小学校PTA
- ・千丁中学校PTA
- ・千丁校区ボランティアグループ(青少年)
- ・千丁校区子育て学級(婦人会)
- ・八代地区少年警察ボランティア協議会千丁支部
- ・校区内の4地区より各区1名(北村・新牟田一・西牟田上・川開)

地域安全部会



- ・八代市消防団千丁方面隊
- ・八代地区交通安全協会千丁支部
- ・八代交通指導員会千丁支部
- ・八代市自主防災組織連絡協議会(千丁校区)
- ・千丁校区交通安全母の会(婦人会)
- ・八代警察署千丁駐在所
- ・千丁郵便局
- ・八代地区安全運転管理者等協議会第一分会
- ・JAやつしろ東部総合支所
- ・校区内の4地区より各区1名(下外牟田・南吉王丸・東牟田・八代新地)

文化スポーツ部会



- ・千丁校区体育協会
- ・千丁校区文化活動祭実行委員会
- ・女性グループネット千丁
- ・八代市商工会
- ・千丁ジュニアクラブ
- ・校区内の4地区より各区1名(上外牟田・北吉王丸・新牟田三・二の丸)

福祉健康部会



- ・千丁校区福祉推進協議会
- ・千丁校区婦人会
- ・八代市老人クラブ連合会千丁支部
- ・八代市ひとり親家庭福祉協議会(千丁校区)
- ・千丁町民生委員児童委員協議会
- ・特別養護老人ホーム康和苑
- ・グループホーム八代のぞみ
- ・小規模多機能型居宅介護吉方庵
- ・校区内の4地区より各区1名(上土・太牟田塘・新牟田二・西牟田下)



令和6年4月25日、千丁校区まちづくり協議会の通常総会が、千丁コミュニティセンターで開催されました。また、総会終了後には各部会に分かれて今年度の活動等協議が行われ、令和6年度の事業計画について協議を行いました。

春の全国交通安全運動街頭キャンペーン



令和6年4月12日、午前7時より「春の全国交通安全運動街頭キャンペーン」を実施しました。

千丁コミュニティセンター玄関前で出発式の後、千丁小学校前と千丁中学校前道交差点の2か所に分かれて、啓発パネルやのぼり旗等による交通安全啓発活動を行いました。



“ふるさとの未来「自然環境を大切にしよう」”

株式会社 FKGコーポレーション(千丁町古閑出)の外壁に展開されています。

令和5年度八代市立千丁小学校卒業生作品



千丁小学校を卒業する生徒たちに地元企業のFKGコーポレーションが、「環境」に対する意識向上と大切さを伝えようと、「ふるさとの未来「自然環境を大切にしよう」」というテーマで絵を描いてもらい、その絵を壁絵として自社の外壁に展開されました。この卒業記念が将来的には壁全面を子供たちが描いた壁絵になるよう目指していく予定だそうです。




寄贈式の模様

SDGS 人とモノの生命をつなぎ、未来の価値を生み出す。。。。

令和6年度 千丁校区福祉推進協議会 事業計画



校区福社会活動・重点目標		地域の概要 令和6年4月1日現在	
1	見守り対象者の把握と、ふれあい委員による見守り活動の充実	サロン設置数	12 箇所
2	いきいきサロンの普及啓発	ふれあい委員数	71 名
3	一人暮らし高齢者・見守り対象者交流会の開催	見守り対象者 (75歳以上一人暮らし及び見守り対象者)	113 名 (112世帯)
4	プラチナネットワークの周知、利用促進	プラチナネットワーク	
5	福祉に関する啓発活動、研修会の開催、広報紙の発行	会員数	43 名
6	各種団体との連携強化	利用者数	4 名

月	事業	内容
4	監査 (4/2)	
	役員会 (4/12)	
	総会 (4/26)	
	福祉研修会 ----->	
5		
6		
7		
8	わくわく親子料理教室	小学生が親子で食の大切さや作ることの楽しさを学ぶ
9	役員会	
10	いきいき料理教室	高齢者の健康についての講話後、身近な材料を使って簡単にできる料理を作る
11	福祉のつどい	町民が集まり講演、演芸（いきいきサロン他の発表）などで楽しむ。介護相談、非常食の実演他
12	年賀状交流事業	小学生と一人暮らし高齢者が年賀状で交流
1		
2	役員会	
3	いきいきサロン研修会	いきいきサロンを自主的に企画できるようにゲームやサロンの進め方などを学ぶ
年3回	広報紙発行 「校区福社会だより」	「広報せんちょう」まちづくり協議会と合同発行 (7月.11月.3月)
通年	75歳以上一人暮らし高齢者及び見守り対象者の見直し(随時)	担当地区の民生委員等の協力に対象者の見直し
	ふれあい委員による見守り活動	一人暮らし高齢者へ声かけ、安否確認をすることによって地域からの孤立する状態を防ぐ
	いきいきサロンの開催	顔見知り同士が集まりおしゃべりやゲームで楽しい時間を過ごし、生きがいを高め孤独感の解消
	一人暮らし高齢者・見守り対象者交流会	地区別に会食や懇談会で情報交換をし、講話やゲームなどで楽しむ
	プラチナネットワークの周知、利用促進	高齢者や障害を持つ方のちょっとした困りごとをシルバー人材センターの「プラチナネットワーク(ワンコインサービス)」を利用して問題解決に取り組む
	移動販売	買い物ができるようになることは勿論、待ち時間や買い物後おしゃべりしたり集いの場でもある

校区福社会だより

千丁校区福祉推進協議会 (☎ 37-8801)



令和6年4月26日に「総会」が開催され、90名の参加者により前年度の事業報告・予算、今年度の事業計画(左記)や予算計画が承認されました。
また、総会後に「福祉研修会」を実施し、情報共有の強化も行いました。

新牟田一



1人暮らし・見守り対象者 交流会



75歳
以上

令和6年5月14日、新牟田一番区公民館で地域の老人会と一緒に交流会が開催されました。参加者18名みんなが輪になり挨拶と自己紹介で始まり、八代市第2地域包括支援センターの中島センター長から「**お口のケアで若々しく**」と題した講話が行われました。

その後、ふれあい委員の方が昔の歌や童謡など7曲を**ハーモニカ吹奏**。そして今回一番もり上がったのが、老人会員によるハンカチを使った2種類の「**マジックショー**」でした。参加者は、昼食と茶話で楽しい時間を過ごしました。



あなたも認知症サポーターになりませんか

認知症サポーターとは、「なにか」特別なことをする人ではありません。

認知症について正しく理解することで、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「応援者」として、自分のできる範囲で活動をしていただくことが期待されています。

認知症サポーター養成講座について

認知症サポーター養成講座を受講することで、「認知症サポーター」になることができます。**キャラバンメイト***が講師をしており、基本的なことをわかりやすく説明していますので、どなたでも気軽に参加することができます。

講座内容

- ・認知症とはどんな病気？
- ・認知症の症状や診断・治療・予防について？
- ・認知症への対応、家族の支援はどうするの？
- ・サポーターとしてできることなど

受講対象者

八代市に在住、在勤、在学のかた

* **キャラバンメイト**とは、講座を開催するための研修を修了した人を言います。高齢者福祉などの仕事に携わっている人や認知症介護実務者研修専門課程修了者、介護相談員、認知症の人を対象とする家族の会のメンバーなどです。キャラバンメイトは身近な地域(校区、学校、企業など)で認知症に対する理解を広める重要な役割を担っています。

受講費

無料



申込み・問合せ先

八代市第2地域包括支援センター 0965-30-8071

いきいきサロン研修会



令和6年3月5日、千丁校区のいきいきサロン研修会が開催されました。各サロンより16名が参加され自主活動に向けたゲームなどを体験しました。早速使ってみたいとの声上がり、4月9日に新牟田三番区サロンで実際に体験したゲームを行われました。



千丁コミュニティーセンター施設に2024年3月フリーWi-Fiが完備されました。インターネットを使った会議やスクール等、ぜひご活用下さい！

令和6年度 千丁小学校地域学校協働活動 《千丁に生きる～共に生きるために》

令和6年5月23日(木)、千丁小学校体育館で4年生77名が「千丁に生きる～共に生きるために」と題した総合学習を行いました。

八代市第2地域包括支援センターの中島さんによる講和「認知症ってなあに？」や絵本の読み聞かせ「ばあばあはだいじょうぶ」があり、認知症は脳の病気で、だれもが年をとるほど認知症になる可能性が高くなるが、環境や周りの人の接し方で症状が変わることなどを学びました。また、寸劇「おばあちゃんの買い物」「認知症のおばあちゃんと小学生の孫との会話」も八代市第2地域包括支援センター4名と小規模多機能吉方庵の3名で実施されました。

子ども達から「やさしい言葉をかけたい」「手を貸したりしたい」「認知症の家族がいたら食事をいっしょにする」「紙に書いて伝えたい」等の感想があり、講師から「認知症サポーターは認知症の人をあたたかい目で見守る人のこと」です。「今日からみなさんは認知症サポーター！」と、伝えられていました。



お礼の言葉と感想発表

寸劇の様子

感じたことを発表の様子

講話の様子



5月21日千丁町商工会女性部から、千丁支所、千丁図書館、千丁コミュニティセンターに綺麗に植え替えされた寄せ植えのプランターが贈られました。これは、毎年5月と11月に行なわれており、マリーゴールドやサルビア、ケイトウと色鮮やかなお花に、施設を利用されている皆さんに喜ばれています。



5月13日(月)、千丁小学校で交通安全教室が実施されました。八代警察署の方や林田千丁駐在所長、そして交通指導員の方々から指導を受け、横断歩道や踏切、道路で障害物があった時などの渡る練習を行い、最後に交通安全に気を付け「いのちを守る」約束をしました。



編集後記

広報せんちよう第41号をご覧いただきありがとうございます。今号もお祭りにスポーツイベント他、活気あふれる内容となりました。熊本豪雨災害から4年が経とうとしていきます。先日も夜中に突然の地震。鳴り響く緊急地震速報や災害アラートは何回聞いても慣れるものではありません。備えていたはずの我が家の備蓄食は気のゆるみから、水だけになってしまいました。これを機に再度準備しようと思っています。

次号は11月発行の予定です。広報委員も時間を縫って取材活動を続けてまいります。

広報委員 成松



2024年6月2日、熊本県総合福祉センターにおいて「第36回熊本県シルバー囲碁・将棋大会」が開催されました。本大会は、今年10月に鳥取県で開催される全国健康福祉祭熊本県代表選考会を兼ねた大会で「千丁将棋クラブ」の方4名が参加しましたが、本来の実力が発揮されないまま全員とも初戦・二回戦敗退となってしまいました。

